

火無し接合継手



◆現場での溶接作業が不要!

無火気で火災の恐れがありません。



◆特殊技術、工具が不要!

安全・確実で安定した性能が確保出来ます。



◆施工が早い!

作業が早く工事費を節約出来ます。



◆雨天作業が可能!

雨天でも施工が出来ます。

仕様

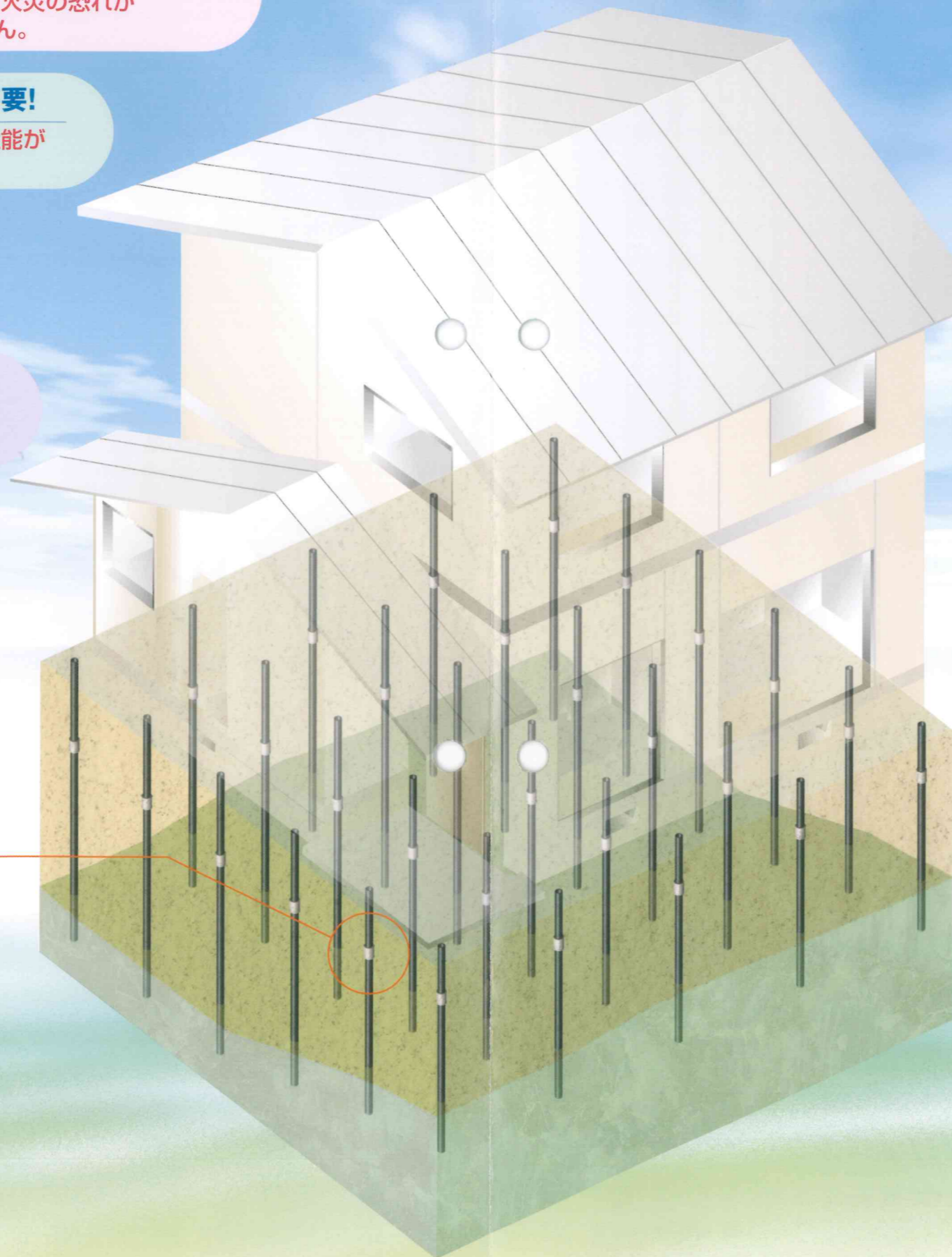
◆適応サイズ

鋼管		継手	使用ボルト サイズ× 長さ (mm)
外径 (mm)	内厚 (mm)		
89.1	4.2	D89.1	M12×20
101.6	4.0 4.2	D101.6	
114.3	3.5 4.5	D114.3	M16×25
139.8	4.5	D139.8	



◆材質

- 適合鋼管
JIS G 3444
一般構造用炭素鋼鋼管 STK 400
- 本体材質
JIS G 5705
黒心可鍛鋳鉄 FCMB 27-05
- 締め付けボルト
JIS B 1176 六角穴付きボルト



構造

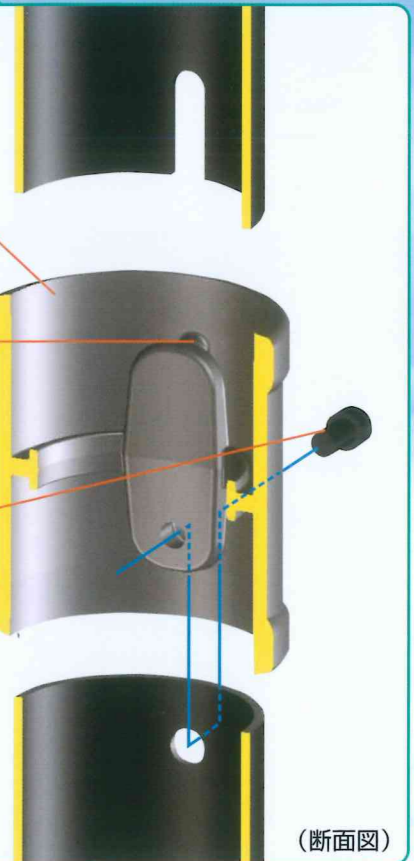
●継手

●突起

●ボルト

高いトルクを受けるため
本体一体構造

六角穴付ボルト
M12×20 又は M16×25
(SCM435 強度区分12.9)



(断面図)

性能

◆建築技術性能証明書

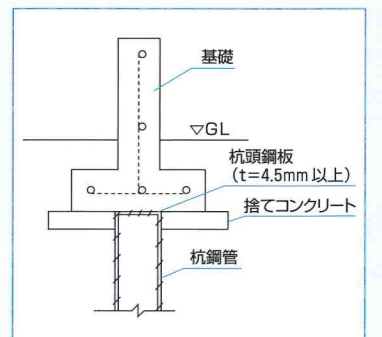


建築技術性能証明書

- パイルフイット継手工法とは
小規模建築物を対象とした、小口径杭状地盤補強に用いる継手工法です。パイルフイットを使用することで、上杭、下杭の接合に溶接が不要となりスピーディーな施工が可能です。
- 第三者機関による性能証明
パイルフイットはシリーズとして性能証明を取得しており、ユーザー様にも安心してご使用いただいております。

◆適用範囲

- 地上3階以下、かつ本工法を適用する地盤補強工法の適用範囲内とします。
- 杭鋼管と建築物の基礎との接合は、杭鋼管に圧縮力を主として伝える接合とします。杭鋼管と建築物の基礎との接合仕様例を右図に示しています。
- パイルフイット継手を有する杭鋼管の施工は、圧入・回転圧入・回転貫入によることとします。



杭鋼管と基礎の接合仕様例